

令和5年1月18日  
課名 土木建築局砂防課  
担当者 課長 森下  
内線 3941

## 土砂災害危険度情報の配色変更について

### 1 要旨・目的

土砂災害の危険度の高まりをよりわかりやすく伝えることで、避難情報に関する県民の混乱を回避し、避難率の向上を図ることを目的に、土砂災害ポータルひろしまにおける「土砂災害危険度情報」の配色を内閣府が定めた配色と同一になるよう変更し、警戒レベルに対応した配信を開始した。これにより、気象台が公表するキクルの土砂災害危険度と危険度区分及び配色が完全に一致した。なお、キクルは令和4年6月に先行して配色変更しており、県のシステムにおいてもこれに沿って配色変更したものである。

### 2 現状・背景

令和4年3月に気象台から県のシステムの改修に必要なデータの提供が始まったことから、その後、速やかに関係機関との調整やシステム改修に着手し、この度、運用を開始した。

### 3 概要

#### (1) 対象者

県民

#### (2) 事業内容（実施内容）

##### ア 配色変更の内容

- 数十年に一度の降雨量となる大雨により災害が切迫した状況であることを明確化するため、警戒レベル5相当の土砂災害危険度「黒」を追加した。
- 避難開始まで次の段階があるという誤認による避難行動の遅れを回避するため、「濃い紫」と「紫」の二色で表示していた警戒レベル4相当の土砂災害危険度について、「紫」一色の表示へ統合した。

なお、警戒レベル4相当を一色表示することは、市町の発令する避難関連情報を避難勧告と避難指示から避難指示に一本化した、災害対策基本法の改正と同様の主旨で取り組んだものである。

##### イ その他

- 配色変更は、本県が配信するすべての情報（県防災WEB、土砂災害危険度情報システム、NHKデータ放送等）で実施した。
- 県や市町の防災担当者が利用する、土砂災害ポータルひろしまの「行政版」においては、警戒レベル4相当の配色区分は従来とおりとしている。

警戒レベル	色が持つ 意味		配 色（数字は RGB 値）	
			現行	変更後
警戒レベル 5相当	災害 切迫	実況で大雨特別警報基準超過	-	12,0,12
警戒レベル 4相当	危険	実況で土砂災害警戒情報基準超過	60,0,90	170,0,170
		2時間後に土砂災害警戒情報基準超過	170,0,170	
警戒レベル 3相当	警戒	実況または2時間後までに大雨警報基準超過	255,40,0	255,40,0
警戒レベル 2相当	注意	実況または2時間後までに大雨注意報基準超過	242,231,0	242,231,0

(3) スケジュール（運用開始日）

令和4年11月30日（水）

(4) 予算（国庫）

約10,600千円

4 その他（関連情報等）

広島県土砂災害危険度情報 <https://www.d-keikai.pref.hiroshima.lg.jp>